

歯周病って何？

お盆もおわり、秋も近づいていますが、まだまだ暑い日が続きそうですね。体調管理には十分気を使ってください。

今回から何回かに分けて、歯周病についてお話させていただきますと思います。

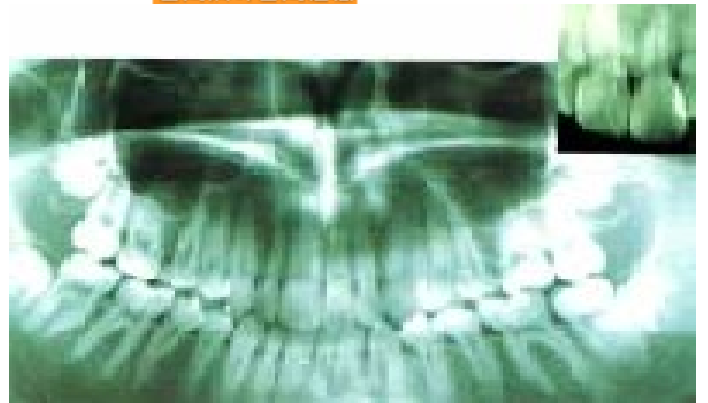
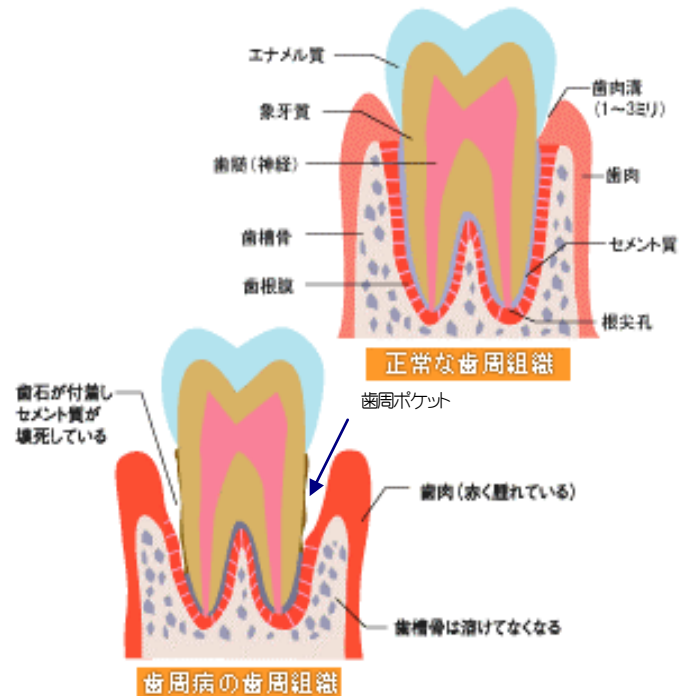
歯周病は文字通り「歯の周りの病気」です。

歯肉の炎症による出血、腫れを特徴とする歯肉炎と、歯を支えている歯槽骨が破壊される歯周炎に分けられます。

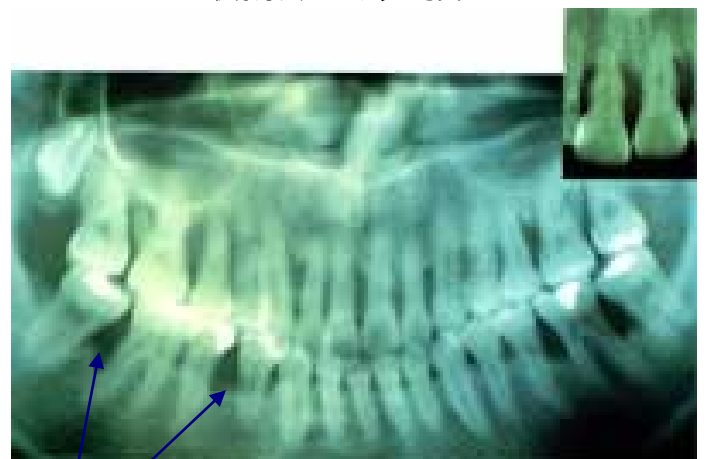
歯周病は、細菌の感染によって引き起こされます。歯周炎は、歯肉の辺縁が赤くなったり、腫れたりする歯肉炎の状態から進行していきます。

まず、歯と歯肉の境目の清掃が行き届かないでいると、そこに雑多な細菌が停滞し、歯肉の周りが炎症を帯びてきます。この状態がつづくると、歯肉溝の深さが増してきます。この深くなった溝のことを**歯周ポケット**といいます。

作られた歯周ポケットは歯周病細菌の温床になります。歯周ポケット内の歯周病細菌は歯肉辺縁から歯根側に向かって増えはじめるので、炎症が続くと歯周組織が破壊されるので歯周ポケットは深く広がり、歯を支える骨までも吸収されていきます。つまり、歯を支える歯周組織がなくなってしまうので、結果的に**歯が抜ける**ことになります。



健康な人のレントゲン写真



骨が吸収している

歯周病の人のレントゲン写真

次号は『歯周病の原因』です。